

「仮認定 NPO」の認定を受けました！

昨年度の総会での提案を受け、認定 NPO を目指して、仮認定の申請を進めてきましたが、ひと・まち社は、2014 年 1 月 24 日「仮認定 NPO」の仮認定を受けることができました(2013 年 11 月末現在、都内の NPO 法人数 9,257 団体、認定(仮認定) NPO は 214 団体)。

ひと・まち社の主な事業は、調査研究と東京都福祉サービスの第三者評価事業です。これまで介護保険制度検証ための基礎調査をはじめ、高齢者や子育て支援の実態調査、ニーズ調査を経た「市民が担う後見制度」連続講座などを開催し、福祉に特化した NPO として活動を進めてまいりました。今後は、調査研究活動や評価事業を通して、これまで蓄積した情報を活用しながら社会貢献活動を展開していきます。仮認定期間 3 年の間に、「認定

NPO」となるよう申請をすすめていく予定ですが、そのためには多くの市民の支持を得ていることを示すための要件として、「3000 円以上の寄附者 100 人」が必要で、この要件は毎年、

継続しなければなりません。2013 年度は皆様にご協力いただき、寄附者が初めて 100 人を超えることができました。ご協力に感謝申し上げますとともに、皆さまにはこれまでと同様にひと・まち社を支えていただきますよう、ご寄附のご協力を引き続きお願い申し上げます。

ひとまち社への寄附は税優遇が受けられます

仮認定を受けることができましたので、今後、ひとまち社へのご寄附は、お住まいの税務署に確定申告することで税額控除が受けられます。ひと・まち社の他に、認定 NPO 法人、公益社団・財団法人、社会福祉法人、学校法人などへ寄附をされた場合は、その合計金額が「寄附金控除」の対象となります。申請の際は領収書が必要となりますので、大切に保管をお願いします。

■年収 500 万円の世帯における、実際の減税額 (認定とろう! NET HP より)

	1 万円の寄付	5 万円の寄付	10 万円の寄付
所得控除 (寄付金額 - 2,000 円) × 10%	800 円	4,800 円	9,800 円
税額控除 (寄付金額 - 2,000 円) × 40%	3,200 円	19,200 円	39,200 円

・住民税はお住まいの都道府県・市区町村により取り扱いが異なりますので、ご確認ください。

市民シンクタンクひと・まち社 第 13 回総会を開催します

NPO 法の改正を受けて、認定申請手続きを進め、「仮認定 NPO」となりました。

調査研究事業は、昨年度から進めてきた「市民が担う成年後見」連続講座を開催し、任意後見や市民後見人の必要性を共有し、報告書としてまとめました。今後も成年後見制度の普及を図る取り組みを進めていきます。子育てに関する調査では、2012 年にまとめた調査報告書の概要版を作成し、調査報告会を開催し、フォーラムなどに参加しました。次の調査に向けては助成金を申請しましたが、獲得することができず、取り組むことができませんでした。

第三者評価では、問い合わせが例年より早くはじま

り、受注件数は昨年度と同様の 31 件で、そのうちグループホーム 10 件、小規模多機能型居宅介護 5 件と地域密着型サービスが半数を占めています。利用者に対する調査は認可保育所 5 所、デイサービス 1 件でした。評価室では評価者の個人別育成計画を立て、評価室会議と併せて内部研修を実施するなど、評価者のスキルアップを図りました。

第 13 回総会は、仮認定 NPO となって初めての総会です。これまでに蓄積した技術や経験を活かし、皆様からいただいた寄附金を活かして社会貢献活動を深めていくために、新年度に向けての意見交換の場としたと思います。

特定非営利活動法人 市民シンクタンクひと・まち社 第 13 回総会

日時：2014 年 3 月 13 日 (金) 18:00 ~ 19:30

場所：ASK ビル 6 階 ひと・まち社事務所

編集後記：年に一度「介護の文化を創ろう」と、都内の大学を会場に「介護なんでも文化祭」が開かれている。家族会をはじめ、専門職、事業者、NPO、学生、一般参加者などがつながりあうことが目的の一つ。会場では、乳幼児の親子スペースや子どもの姿もあり、さまざまな企画が催されていた。認知症理解や後見講座なども開かれ、若者の参加が多いことが驚きだった。大学を会場とすることがより多くの人の参加につながり、世代をつなぐことにもなると感じた。(K)